



国際交流 ～ 防災教育・中国西安市から30名来校

10月22日(月)、日中植林・植樹国際連帯事業の一環として、中国陝西省西安市にある西安外国語大学附属西安外国語学校と陝西省西安中学の2校から30名の高校生が藤岡北高校に来校し、防災学習と交流を行いました。

10時30分、バスで到着した一行を本校の体育館に迎えて歓迎式を行いました。



訪問団代表 高先生の挨拶

今回の交流は、訪問の生徒1人に本校の生徒1人がつく「バディ制」で行いました。式典の後に本校視聴覚室に集まって、まずは自己紹介。参加した生徒は英語を使ったり、スマートフォンの翻訳機能を活用したりして、お互いのことを伝え合っていました。



続いて生徒クラブ副会長の櫻井美由紀さん(藤岡北中卒)が、日本の自然災害や防災の取り組みを紹介しました。



4校時には災害時の炊き出しの体験学習として、アルファ化米の炊き込みご飯ときのこうどん作りをし、昼食交流を行いました。うどん作りは本校フードビジネスコースの生徒が手伝ってくれました。



5校時には授業見学を行い、その後、農場見学、部活動見学も行って交流を深めました。特に日本ならではの剣道部には多くの中国人高校生が興味を示し、顧問の先生から竹刀の持ち方を教えてもらってうれしそうに素振りをしている生徒もいました。



最後の交流会では今日の1日を振り返り、送別式となりました。

すっかり打ち解けた双方の生徒たちは、その後もバスの出発時刻を過ぎるまで会話したり一緒に写真を撮ったりして名残を惜しみ、実り多い1日の交流を終えました。



2年生が修学旅行を実施

2年生の修学旅行が、今年は10月10日（水）から13日（土）まで3泊4日の日程で行われました。初日は飛行機で広島に飛び、世界遺産の厳島神社、原爆ドームを見学し、原爆資料館での平和学習を行いました。



厳島神社



原爆ドーム

2日目は神戸で班別研修を行い北野の異人館や南京町、メリケンパーク等を散策し、開港地として早くから西洋の文化に接してきた神戸の歴史にふれるとともに、食べ歩きを楽しむなどクラスメートとの充実した時間を過ごしました。また「人と防災未来科学センター」を見学して防災学習も行いました。



南京町



USJ

3日目は大阪のUSJで楽しい1日を過ごし、最終日は大阪の海遊館を見学の後、群馬に帰ってきました。友だちや先生方と過ごした4日間は生徒のみなさんには忘れられない思い出になったことと思います。

1、3年生は1日修学旅行

10月10日（月）には、1年生、3年生も1日修学旅行を実施しました。

1年生は横浜市にある体験型施設オービィ横浜を見学しました。3年生は上野公園で班別行動により博物館、美術館などを見学しました。



3年生・東京国立博物館前にて

群馬県高校総合文化祭

映像写真部 岩切さん、関東大会へ

10月18日（木）から24日（水）まで高崎シティギャラリーを主な会場として平成30年度群馬県高等学校総合文化祭が開催されました。

藤岡北高等学校からは美術部と映像写真部が展示に参加し、審査の結果、映像写真部3年の岩切咲蘭さん（藤岡北中卒）が優秀賞、新井舞さん（藤岡北中卒）が入選となりました。おめでとうございます。

なお、岩切さんの作品は来年2月2日（土）～5日（火）に高崎市で開催される第25回関東地区高等学校写真展に出品されます。また、新井さんの作品も同時に開催される県内高校の作品展に出品されます。